平成30年度事業報告

公益社団法人 日本小児科学会

1. 学術集会の開催

第 121 回日本小児科学会学術集会(会頭 廣瀬伸一 福岡大学医学部小児科教授)を、平成 30 年4月20日(金)~22日(日)の3日間、福岡県福岡市(福岡国際会議場ほか)で開催した。

(参加者 6,600 名、一般演題数 1,287)

2. 機関誌の発行

日本小児科学会雑誌を年 12 回、Pediatrics International を年 12 回、それぞれ発行した。

3. 専門医関連事業

- 1) 小児科専門医試験を平成30年9月1日(筆記)、2日(面接)に京都府京都市(京都国際 会館)で実施し、審査により426名を小児科専門医に認定した。
- 2) 日本小児科学会専門医の更新申請を平成30年3月及び9月に受付け、241名を承認した。
- 3) 日本専門医機構専門医の更新申請を平成30年3月に受付け、2,320名を合格とした。
- 4) 日本小児科学会研修施設の新規申請及び更新申請を平成30年3月及び9月に受付け、新 規2施設、更新49施設を承認した。
- 5) 日本小児科学会研修支援施設の新規申請及び更新申請を平成30年3月及び9月に受付け、 新規1施設、更新12施設を承認した。
- 6) 認定小児科指導医の新規及び更新申請を平成30年3月に受付け、新規315名、更新599 名を認定した。
- 7) 新専門医制度による研修プログラム一次審査を行い、基幹 179 施設を承認した。

4. 各種委員会等の活動

本学会が目的とする事業を達成するため、以下の委員会・ワーキンググループにおいて調査研 究、学術集会・講習会・フォーラム等の開催、機関誌の発行、専門医制度の運営、関係機関に対 する要望、提言、諸外国の小児科関連団体との連携・協議などの活動を行った。

· 和文誌編集委員会

・用語委員会

予防接種・感染症対策委員会

小児医療提供体制委員会

• 医療安全委員会

情報管理委員会

・こどもの生活環境改善委員会

・生涯教育・専門医育成委員会

· 小児慢性疾病委員会

試験運営委員会

英文誌編集委員会

・国際渉外委員会

社会保険委員会

・小児救急委員会

薬事委員会

・子どもの死亡登録・検証委員会 ・災害対策委員会

・将来の小児科医を考える委員会 ・倫理委員会

男女共同参画推進委員会

・中央資格認定委員会、各地区資格認定委員会

· 専門医制度運営委員会

利益相反委員会

学術委員会

新生児委員会

小児医療委員会

JPLS委員会

広報委員会

移行支援委員会

- ・健やか親子 21 委員会
- ・カルニチン欠乏症診断・治療指針改訂ワーキンググループ
- ・「日本におけるパリビズマブの使用に関するガイドライン」改訂検討ワーキンググループ
- ・移行支援に関する提言作成ワーキンググループ
- ・日本小児医療保健協議会(四者協)担当合同委員会 健康診査委員会、重症心身障害児(者)・在宅医療委員会、 栄養委員会、 治療用ミルク安定供給委員会

5. フォーラム、講習会等の開催

- 1) 小児死亡時対応講習会(平成30年3月3日:フクラシア品川)
- 2) 小児救急蘇生シンポジウム (平成30年4月19日:福岡国際会議場)
- 3) 学術集会市民公開講座 (平成30年4月22日:福岡サンパレスホテル)
- 4) 思春期医学臨床講習会 (平成30年5月20日:エッサム神田ホール)
- 5) 乳幼児健診を中心とする小児科医のための研修会 PartⅢ

(平成30年6月3日:一橋大学一橋講堂)

- 6) 小児診療初期対応〔JPLS〕コース(平成30年6月3日:つくば国際会議場)
- 7) 小児在宅医療実技講習会 (平成30年6月3日:千葉県千葉リハビリテーションセンター)
- 8) Sedation Essence in Children Under Restricted Environment (SECURE) コース (平成 30 年 6 月 23 日:あいち小児保健医療総合センター)
- 9) 小児科医のための臨床研修指導医講習会

(平成30年6月29日~7月1日:クロス・ウェーブ梅田)

- 10) 小児診療初期対応 [JPLS] コース (平成 30 年 7 月 14 日、15 日:九州大学)
- 11) インテンシブコース (平成30年8月18日、19日:京都国際会館)
- 12) 小児診療初期対応 [JPLS] コース (平成30年9月8日、9日:兵庫県立こども病院)
- 13) JPLS 講師養成コース (平成 30 年 9 月 9 日: 兵庫県立こども病院)
- 14) 小児診療初期対応〔JPLS〕 コース (平成 30 年 10 月 21 日:愛知県医師会館)
- 15) 小児救急市民公開フォーラム (平成30年11月18日: 高崎市総合保健センター)
- 16) Sedation Essence in Children Under Restricted Environment (SECURE) コース (平成 30 年 12 月 1 日:九州大学)
- 17) 小児科医のための臨床研修指導医講習会

(平成 31 年 1 月 11 日~13 日:クロス・ウェーブ船橋)

- 18) 小児救急市民公開フォーラム (平成31年1月12日: JR博多シティ)
- 19) 小児死亡時対応講習会(平成31年1月14日: CIVI 北梅田研修センター)
- 20) 子どもの食育を考えるフォーラム (平成 31 年 1 月 26 日:帝京平成大学)
- 21) Sedation Essence in Children Under Restricted Environment(SECURE) コース (平成 31 年 2 月 16 日:東京医科大学)
- 22) 小児診療初期対応 [JPLS] コース (平成 31 年 2 月 16 日、17 日:慶應義塾大学)
- 23) JPLS 講師養成コース (平成 31 年 2 月 17 日:慶應義塾大学)

6. ホームページに掲載した提言等

- 1) 予防接種・感染症関係
 - ・「日本におけるパリビズマブの使用に関するガイドライン」の一部改訂について

(平成 30 年 4 月)

- ・「知っておきたいわくちん情報」〔日本版 Vaccine information statement (VIS)〕 (平成 30 年 5 月)
- ・ソリリス点滴静注 300 mg (エクリズマブ) 投与時の髄膜炎菌感染症発症についての注意喚起 (平成 30 年 5 月)
- ・MR ワクチンの接種推奨対象者について(平成30年5月)
- ・学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説〔改訂版〕 (平成30年7月)
- ・日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール〔改訂版〕(平成30年8月)
- ・2018/2019 シーズンのインフルエンザ治療指針(平成30年10月)
- 2) Injury Alert (傷害速報) の学会ホームページ掲載、計 22 件
- 3) その他
 - ・気管カニューレの事故抜去等の緊急時における気管カニューレの再挿入について

(平成 30 年 3 月)

- ・日本医学会ガイドライン「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」に対する Q and A [改訂版] (平成 30 年 3 月)
- ・入院から在宅療養への移行に係る中間施設の在り方に関する提言(平成30年5月)
- ・乳幼児の虐待による頭部外傷(AHT: Abusive Head Trauma)に関する共同合意声明について(平成 30 年 6 月)
- ・成長ホルモンの薬の適正使用について(平成30年7月)
- ・将来の小児科医への提言 2018 (平成 30 年 8 月)
- ・カルニチン欠乏症の診断・治療指針 2018 (平成 30 年 12 月)
- ・乳幼児揺さぶられ症候群について(平成31年2月)

7. 関係機関に提出した要望書等

- 1) 電話相談事業(#8000 事業)への更なる支援に関する要望(平成 30 年 3 月 厚生労働省医政局長 宛:日本医師会、日本小児科医会、日本看護協会、日本小児保健協会、日本小児救急医学会との連名)
- 2) 少子化人口減社会を直視した次世代育成のための緊急提言(平成30年3月 厚生労働大臣 宛:日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本周産期・新生児医学会、日本小児外科学 会、日本生殖医学会、日本妊娠高血圧学会との連名)
- 3) 慢性便秘治療薬「AJG555」の早期供給に向けた要望書(平成30年7月 厚生労働省医政局長 宛:日本小児栄養消化器肝臓学会との連名)
- 4) 小児慢性特定疾病対策および指定難病対策における平成 31 年度追加疾病の要望 (平成 30 年 10 月 厚生労働省健康局難病対策課 宛)
- 5) 定期接種実施要領「20 他の市町村での予防接種」を実施していない自治体への関与についての要望書(平成30年12月 厚生労働省健康局長 宛)

6) 医療用医薬品バレニクリン酒石酸塩添付文書改訂の再要望書(平成31年2月 厚生労働大臣、同省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長、医薬品医療機器総合機構安全管理監 宛: 禁煙推進学術ネットワーク加盟団体として)

8. 表 彰

日本小児科学会小児保健賞3名、日本小児科学会学術研究賞5名を表彰した。

9. 総会、役員会、その他

1) 平成 30 年 4 月 21 日に福岡県福岡市(福岡国際会議場)において通常総会を開催し、各種報告のほか、以下の付議事項を審議した。

	付 議 事 項	結果
1	平成 29 年度 貸借対照表及び損益計算書 (正味財産増減計算書)	承 認
<u>7</u>		
2	理事の選任に関する件	IJ
3	監事の選任に関する件	IJ
4	4 第 124 回日本小児科学会学術集会会頭に関する件	
5	名誉会員推薦に関する件	IJ
6	公益財団法人小児医学研究振興財団への寄付に関する件	"

2) 理事会

理事会を7回開催し、入会申込の審査、その他の案件に関する審議、報告を行った。

3) 執行役員会議

執行役員会議を3回開催し、緊急案件、その他の議案について協議した。

4) 各地区代議員会はそれぞれ代議員会を開催した。

10. 事業計画および収支予算書

平成31年2月23日開催の理事会において、平成31年度事業計画および収支予算書を承認した。

11. 社員・会員の異動状況

	平成 30 年度末現在	平成 29 年度末現在	増 減
社員 (代議員)	581	585	$\triangle 4$
正会員(代議員を除	21,873	21,483	390
<)			
団体会員	0	0	0

12. 常勤事務局職員の異動状況

平成 30 年度末人員	平成 29 年度末人員	増 減
11	11	0

以上